

# よしかわICT教育通信

発行：R4.9 吉川市教育委員会 ☎984-3564（学校教育課）

Vol. 14

ICTとは、Information and Communication Technology、つまり「情報通信技術」を意味します。ICT教育は、教育現場で活用される情報通信技術そのものや、取り組みの総称です。

## “デジタル・シティズンシップ教育”を学校・家庭で進めるために

市ではICTに関する研修や講座を行っています。特に、善きデジタル市民となるために必要な能力や姿勢を身に付けることを目的とした教育「デジタル・シティズンシップ教育」に力を入れており、児童生徒・教職員だけでなく、保護者に向けての講座も全校で実施し、学校と家庭が共通理解のもと、一体となりICT教育を進めていくことを目指しています。

その取り組みの1つとして、この度、市教育委員会のYouTubeチャンネルを作成しました。

YouTubeチャンネルの中では、ICTの使い方や考え方について、発達段階に応じた26種類の講座が用意されており、いつでも繰り返し見ることができます。

教職員が指導に役立てるだけでなく、保護者が日頃の子供への声掛けに役立てたり、親子でICTの使い方について考えたりするシーンで活用していただきたいと考えています。スマホから簡単に見ることができるので、ぜひご活用ください。



### 2022 デジタル・シティズンシップ教育講座メニュー

レクチャーテーマ	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	大人
1 インターネットの特性・仕組みを学ぶ	インターネットでできること、していること	インターネットの特徴を知る	インターネットの特徴と仕組みから考える	インターネットの特徴を活かすには	↑ 全ての内容を含む 4講座 ↓
2 インターネットの投稿を考える	投稿がすぐ広がるのはなぜ	この投稿から次に起こりえること	投稿によるメリット・デメリット	投稿をどう作り、活用するか	
3 インターネット上の悪口・いじめを考える	そのときどんな気持ちかな	インターネット上で見えること、見えないこと	投稿する前にReThink	フィルターバブルの自覚と炎上のつき合い方	
4 インターネット上のウソやだましにのらない	ID、パスワードって何	クリックは要注意って	メールや添付資料を賢く扱う	釣り、だましを上手にかわす	
5 ネットのマナー・プライバシー・権利を守る	自分のパソコンの使い方を考える	人のものを勝手に使うのは	インターネット上の権利と義務を知る	インターネット上の権利と義務を守る	
6 メディア・リテラシーを高める			インターネット上の情報をすぐ信じてと…	インターネット上の情報を活用する達人に	
	初回の必修テーマ。発達段階に応じたインターネットとはどういふものか、どう使うかを考える講座				
	インターネットの投稿拡散、投稿を起因とした効用や不利益、その使い方を考え、自分で決める講座				
	インターネットを介した負の投稿やいじめについて、どうしたらいいかを自ら主体的に考える講座				
	インターネット上の情報をどう扱うか、だまされないようにするために知っておく事等を考える講座				
	インターネット使用上の守るべきこと、著作権をはじめ他者の権利を考え、尊重する姿勢を学ぶ講座				
	小高学年から。ネットやメディア情報等との向き合い方、活用を考え、生活に活かす姿勢を学ぶ講座				

#### 市独自のYouTubeチャンネル

全26本の動画集

こちらをタップ



# I C T 術

いつも ちゃんと つかおう

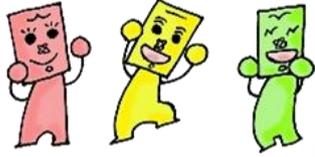
じゅつ

## 第14回

### デジタル・シティズンシップ教育の教材はどんなもの？

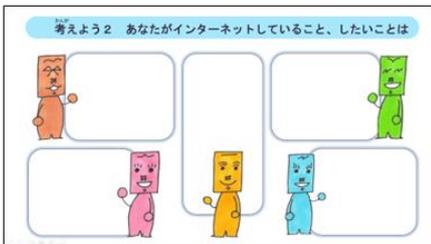


# 術



前頁で紹介した吉川市教育委員会のYouTubeチャンネルに掲載されているデジタル・シティズンシップ教育教材とはどんなものなのか、その一部を紹介します。一度ご覧いただき、親子で話し合う素材として活用いただければ幸いです。

今回は低学年版のレクチャー1を紹介しますね。



なっぴとくんがインターネットの仕組み、特徴を低中学年は易しく、高学年、中学生にはより詳しく解説していきます。危険性だけを強調し怖がらせるだけでなく、上手に使うことによる便利さや良さにも触れています。

全ての講座の特徴として、動画の中に考える問いを1~2ヶ所設定しています。この場面で動画を止めて、親子一緒に考えたり話し合ったりできるようになっています。最後には、学んだことを活かして自分はどうしていくか、自分で決める場面を必ず設定しているのも特徴です。